

DMX対応 COB型RGB LEDウォールウォッシャーR2専用 アドレスセッター 操作マニュアル

Ver. 1.1.0 2019/6/14更新
スパークリングライツ株式会社

■ 目次

0. はじめに
1. ボタンの説明
2. モードと画面表示
3. DMXアドレス設定手順
4. アドレスセッター内蔵プログラム使用方法

0. はじめに

- ・ 本マニュアルでは COB型RGB LEDウォールウォッシャーR2専用アドレスセッターの使用方法についてご説明いたします。R2.1専用アドレスセッターの使用方法については「R2.1専用 アドレスセッター 操作マニュアル」をご参照ください。
- ・ R2専用 アドレスセッターは ウォールウォッシャーR2本体に対してのみ使用可能です。
(ウォールウォッシャーR2本体の設定には R2専用アドレスセッター、ウォールウォッシャーR2.1本体の設定には R2.1専用アドレスセッターを使用する必要があります)

1. ボタンの説明

- ・ 設定ボタン  (ギアのマーク)
1.5秒長押しでモードを切り替えます。短く押すとカーソルを移動します。
- ・ Upボタン  / Downボタン 
(項目にカーソルが当たっている状態で) 値の変更/選択を行います。
- ・ OKボタン
アドレスセッターへの設定値の保存、灯体へのDMX設定の書き込みを行います。

2. モードと画面表示

このアドレスセッターには4つのモードがあり、モードによって画面表示が変わります。
モードを切り替えるには、設定ボタン  を1.5秒長押しします。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">Runing... Play: TiaoBian</div>	「Play:～」と表示されている場合、 アドレスセッターの内蔵プログラムを選択するモードです。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">Chip :UCS512Cx Color:RGBW</div>	「Chip:～」 「Color:～」と表示されている場合、 灯体のドライバIC・カラーチャンネルを選択するモードです。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">Speed:2 DMX:250K Order:Normal</div>	「Speed:～」 「DMX:～」 「Order:～」と表示されている場合、 内蔵プログラムの速度、DMX信号周波数、色の並びを設定するモードです。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">Addr:001 CH:003 Test:0000 Re:001</div>	「Addr:～」と表示されている場合、灯体のアドレスを設定するモードです。

3. DMXアドレス設定手順

3-1. アドレスセッターの3ピンメスコネクタ と ウォールウォッシャー本体の 3ピンオスコネクタを接続し、アドレスセッター と ウォールウォッシャー本体に電源を投入します。

※ 複数台のウォールウォッシャーに同じアドレスを設定する場合は、ウォールウォッシャーを連結して一度に設定を行うことも可能です。

3-2. アドレスセッターの画面表示が以下の「Chip:～」以外の場合は、設定ボタン を1.5秒長押しして「Chip:～」の画面になるまでモードを切り替え、

Chip: UCS512Cx Color: RGBN に設定します。

Chip :UCS512Cx Color:RGBN

※ カーソル移動は 設定ボタンを短く押します。設定値の変更は Up/Downボタンで行います。

3-3. 設定ボタン を1.5秒長押しして「Addr:～」の画面になるまでモードを切り替えます。

Addr:001 CH:003 Test:0000 Re:001

以下のように設定します。

Addr: ウォールウォッシャーに設定するアドレス

※ 設定するアドレス値が 1なら 1-3ch、2なら 4-6ch、3なら 7-9chが
灯体のDMXチャンネルになります。

灯体のスタートチャンネル = (設定アドレス値 - 1) × 灯体のチャンネル数 + 1

※ アドレス設定の範囲について

DMX512制御の場合、最大値は170 (508-510ch) になります。

後述のアドレスセッター内蔵プログラムで制御する場合、

最大で680 (2038-2040ch) まで設定が可能です。

CH: 003 (灯体のチャンネル数)

Test: チャンネルテスト用の項目です。灯体に設定されるチャンネルには影響ありません。

Re: 001

3-4. 設定が完了したら OKボタンを押します。

画面表示が「Runing...」となった後、灯体が白で全灯したら設定完了です。

Test: の項目の値を変更すると指定したチャンネルが点灯しますので、チャンネルが正しく設定されているかテストすることが可能です。

4. アドレスセッター内蔵プログラム使用方法

- ※ アドレスセッター内蔵プログラムによる点灯はアドレスセッターとウォールウォッシャーが接続されている間のみ有効です。ウォールウォッシャー単体でプログラム点灯させることはできません。
- ※ モード切り替えは 設定ボタン  を1.5秒長押し、カーソル移動は 設定ボタン を短く押します。設定値の変更は Up/Downボタンで行います。

<内蔵プログラムのスピード・色の並び設定>

設定ボタン を1.5秒長押しして「Speed:~」の画面になるまでモードを切り替えます。

Speed:2 DMX:250K Order:Normal

以下のように設定します。OKボタンを押すと設定が保存されます。

Speed: 0~9の範囲で内蔵プログラムのスピードを設定します（0が最速、9が最遅）
DMX: 250K（DMX信号周波数）
Order: Normal（色の並び）

<内蔵プログラムの選択方法>

設定ボタン を1.5秒長押しして「Play:~」の画面になるまでモードを切り替えます。

Runing... Play: TiaoBian

Play: にカーソルが当たった状態で、Up/Downボタンでプログラムの切り替えが可能です。
電源再投入後も同じプログラムで点灯させる場合は OKボタンを押して設定を保存します。

<内蔵プログラム一覧>

プログラム名	内容
TiaoBian	7色ステップ点灯（R-G-B-C-Y-M-W）
ShanShuo	7色ステップ点滅（R-G-B-C-Y-M-W）
JianBian	6色フェードイン/アウト（R-G-B-Y-C-M各色が順番にフェードイン/アウト）
R	常時点灯 レッド（R100%）
G	常時点灯 グリーン（G100%）
B	常時点灯 ブルー（B100%）
RG	常時点灯 イエロー（R100% G100%）
BW	青白2台おき常点
W	常時点灯 ホワイト（R100% B100% G100%）
YiDong	青白交互点滅
CaiHong	色変化流れ点滅
TuoWei	7色流れ点滅（R-G-B-Y-M-C-W）
ZhuiZhu	1chから順にch単位で点灯。680台（2040ch）まで点灯すると1chから順にch単位で消灯。以上を繰り返す。